

|    |                    |
|----|--------------------|
| 02 | まちの話題              |
| 04 | 国スポ特集 第1弾          |
| 06 | 多久市からのお知らせ         |
| 13 | あじさいへ行こう！          |
| 14 | 教育委員会だより           |
| 15 | 市長コラム              |
| 16 | 健康ノススメ             |
| 18 | おたっしゅだより           |
| 20 | まちのPickUPインフォメーション |
| 24 | Hi! POSE ほか        |

7月13日[Sat]

## 第34回 諸田賢順を偲ぶ会



▲賢順を偲び、美しい音色が会場をつつみしました

筑紫流箏曲創始者 諸田賢順の命日に行われている「諸田賢順を偲ぶ会」（主催：多久市文化連盟）が専称寺で開催され、約60人が参加しました。賢順は、平安時代末期から北九州地方に流布していた箏曲を筑紫流箏曲として大成したことで知られており、38歳の時に多久邑主多久安順に招かれて多久に移り、多様な曲を生み出したとされています。

偲ぶ会では、箏と尺八などで演奏された2曲が本堂に響き渡り、箏曲師をイメージして作られた優雅な舞踊も披露されました。

参加者は美しい調べに聞き入りながら、賢順の生きた時代に思いを馳せ、偲ばれていました。

7月23日[Tue]

## 給食作りに挑戦！給食センター1日体験



YouTubeで  
動画が見えます！



▲カレーにのせる星型のハンバーグをきれいに並べました

多久市学校給食センターで給食センター1日体験（主催：一般財団法人多久市学校給食振興会）が行われました。市内義務教育学校の4、5年生61人が、普段は入ることができない給食調理場を見学。慣れない大型調理器具を使いながら、多久産の食材をたくさん使った夏野菜カレーやフルーツミックスを作りました。

学校給食センターの菊池清隆所長は「毎日食べている給食がどのように作られているのかを知り、料理に関心を持ってもらえたらうれしいです」と笑顔で挨拶。

参加した児童は「作った人に感謝をしながら、これからの給食を残さずに食べていきたい」「お家でも作ってみたい」と楽しそうに話しました。

7月23日[Tue]

## 砂原二十三夜祭 今年もにぎやかに開催！



▲多くの来場者を前にキッズダンスが元気に披露されました

多久市の数ある夏祭りの中でもいち早く開催される「砂原二十三夜祭」。今年もシンボルの二十三夜塔に明かりが灯され、多くの人が集いました。

会場となった市営砂原駐車場には、特設ステージが設置され、来場者はこども神輿やビンゴゲーム、キッズダンスなどの多彩なイベントを満喫しました。

砂原区の山田智治区長は「砂原二十三夜祭は約85年の歴史があるといわれています。毎年7月23日が近づくと楽しみです。祭りを通じてみんなが知り合いになり、地域の活性化につながってほしいと願っています」と話されました。

辭達而已矣。

辭は達するのみ

出典…衛霊公第十五

言葉は自分の意志を伝えればよい。さらに語句を複雑華美にする必要はない。

今月の帰宅放送は、  
東原彦倉東部校 9年の  
田中 理彩さんです。



多久市公式  
X (旧Twitter)



多久市公式  
YouTube



多久市公式  
Instagram



多久市公式  
Facebook

